

憧憬と祈り

高橋節・高橋久美子 人形展

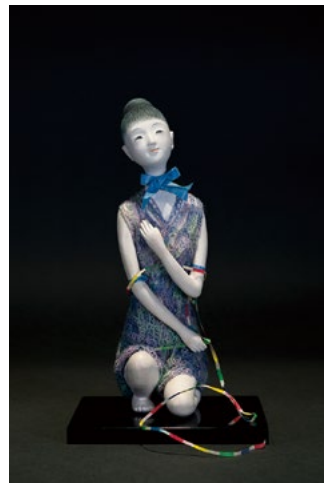
2023年 11月18日(土) ～ 12月17日(日)



左：高橋久美子《芽生え》、右：高橋節《付む》 ともに個人蔵



高橋節「うぐいす」個人蔵



高橋節「リボン」個人蔵



高橋節「聖夜」個人蔵

高橋節は1915（大正4）年に現東御市祢津に生まれ、1932（昭和7）年上田高等女学校（現上田染谷丘高校）卒業、1938（昭和13）年、東京の人形学園に入学、上田光乃氏に師事。丸山晩霞の元で絵画も学び「小霞」の号を与えられた。1955（昭和30）年、「現代日本人形展」に出品、以後5回の入選。1965（昭和40）年に始めた人形教室が、1973（昭和48）年には現東御市文化協会の人形教室となり、講師として指導を行った。1985（昭和60）年から、本格的に制作に入り、県展に出品し入選多数。1996（平成8）年には「高橋節・小宮山きん」を開催（上田高砂殿）。2003（平成15）年に米寿を記念して「高橋節人形展」を開催（東御市文化会館）。2022（令和4）年7月逝去、享年107。



高橋久美子「ヰクロ」個人蔵



高橋久美子「卑弥呼」個人蔵

高橋久美子は、1938（昭和13）年横浜で生まれ、戦時中に現東御市祢津の父の生家に疎開した。母親が早世し、叔母の高橋節が母親代わりであったので、人形はごく身近なものだった。祢津小学校、祢津中学校、上田染谷丘高校を卒業し、東京藝術大学彫刻科へ進み木彫を学んだ。卒業後は人形制作の道を選び、主に東京都内で個展を中心に発表する。1993（平成5）年「日本現代工芸美術展」で奨励賞、1998（平成10）年からは日展に出品、入選10回。この頃、奥田元宋氏、奥田小由女氏（ともに文化勲章受章作家）に師事し親交を持った。



高橋久美子「母子像」個人蔵

開催にあたり

高橋節、高橋久美子の人形を知ったのは、数年前のことです。その時、高度な制作技術はもちろん、なにより美しく、愛らしく、思わず「こんにちは」と声をかけたくなるような表情や佇まいの作品だと思いました。「一目惚れ」です。

節の作品からは、子どもたちへの愛情あふれるまなざしや、幼少期の思い出などが感じ取れます。また久美子の白を基調とした、初期のものと思われる作品は、古代を連想させる神秘的で躍動感あふれる女性が表現され、後年の作品は、色彩豊かに、端正な容姿と穏やかな表情が特徴の女性像で、幸福感に満ちています。作風は異なる両者ですが、叔母と姪という関係から、一部にはお互いの影響が見られる作品も見受けられます。ご遺族や所蔵者のご協力を得て開催する本展で、どうぞ作品との対話を楽しんでいただければと思います。

●お茶のお振る舞い

ご入場いただいたお客様に有志が衣服差し上げます。ゆったり、楽しくお過ごしください。

- ・11月18日（土）10時～14時頃
- ・12月3日（日）10時～14時頃
- ・12月16日（土）10時～14時頃



●ラウンジピアノコンサート 演奏：岩崎文子

展示作品や季節にちなんだ楽曲をお届けします。

- ・12月3日（日）11時、13時



●ワークショップ「キュート♥土人形をつくろう」

石塑粘土を使って作ります。動物や人物はもちろん、クリスマスのオーナメントやアクセサリーも作れます。

※完成まで2回（2日）の参加になります。

- ・12月2日（土）10時～12時頃 制作
- ・12月9日（土）10時～12時頃 着色

料金：高校生以上1,500円、小中学生1,000円

※2回の料金、展覧会入館料含む

定員：15名

対象：小学生以上（お子様のみ場合は、保護者同伴）

講師：神崎遥香氏（工芸作家、元地域おこし協力隊）



So CUTE!



●丸山晩霞常設展示「淡く透き通る風景 ^{水彩画} みづゑ」（同じ入館券でご覧いただけます）

丸山晩霞の描く風景画は、私たちの心の原風景。遠い昔に見たことのあるような、どこか懐かしい、透き通るような水彩画をお楽しみください。

丸山晩霞のデッサンをもとにした塗り絵コーナー（無料）を設置します。

●交通アクセス

お車：上信越道東部湯の丸インターから2分
鉄道：北陸新幹線「上田」乗換、しなの鉄道「田中」下車。徒歩15分
〒389-0515 長野県東御市常田505-1 東御市文化会館内
TEL 0268-62-3700 info@maruyamabanka.com



●開館時間、休館日、料金

9:00～17:00（最終入館30分前）
高校生以上500円、15名以上団体400円 障がい者割引300円
休館日：11月20、27、28日 12月4、11日

まるやまばんか 検索